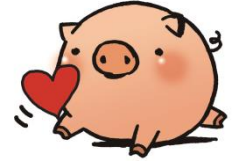


平成30年度まえばし環境家族実施結果報告書



環境部 環境政策課

1 事業概要

自発的に環境問題を考え、行動・実行するきっかけとして、家族で身近な省エネや節電など環境への負荷が少ない行動について話し合い、環境にやさしい生活にチャレンジしてもらうとともに、環境保全の活性化を図ることを目的としています。

2 対象

市内の家族

3 取り組み期間

平成30年7月から9月まで（3ヶ月間）

4 報告書の提出数

2,124 枚（内訳：小学校2,117枚、一般7枚）※前年度は1,979枚



5 取り組み方法と結果

取り組み用紙に書いてある項目（全16個）を家族で協力して行い、達成できたら月ごとにその項目のころとんを塗りつぶしてもらいました。報告書では塗れたころとんの数や、取り組んだ感想などを報告していただきました。

参加家族数	参加人数	目標数合計	塗れた数合計	達成率平均
2,124 家族	7,098, 人	61,684 個	70,549 個	122%

※1家族あたりの平均人数3.3人・塗れた数の平均33個（未記入あり）

6 チャレンジした感想など（抜粋）

たくさん取り組めた理由

1, 2, 3年生のころは、あまりとりくまなかったけど今年になってかんきょうのたいせつさを知ってたくさん取り組めた。



子供に電気を消す係、マイバッグ係になってもらい、楽しみつつ、自ら気づいて行動してもらえた様になりました。

リビングのかべにこの紙をはって、家族で取り組んだ。

取り組む事に取り組む場所にふせんなどにはっておいた。

あまり取り組めなかった原因

あまりきょうみがもてなかったから
目標をたっせいできなかった。

あまりみんなとはなし合いが
できず取り組めなかった。

7、8月は、とても暑かったので、車を使ったり
たくさんエアコンを使ったりしてしまった。

めんどくさがってやめてしまった。



取り組んでみた感想など

これをやってみて、電気代が急激に安
くなったので、続けていきたいです。

“面倒くさい”を少しやめることでエコ
につながるんだと感じました。

かんきょう家族に取り組んで4回
目なので、ゴミの分別やスーパー
へ、マイかごをもっていくことな
ど、しゅうかん化してきました。

このかみがくばられるまで、あんまり
きょうみがなかったけど、くばられて
「さあやろう」というきぶんになりま
した。



我が家のオリジナルの取り組みやおすすめ情報

もえるゴミのゴミ出しを週1回にした。
ゴミをすくなくする努力をしました。

暑い日にひんやりするタオルをつけるとすずしく感じます。

30分でテレビがきえるようになっている

物がこわれても捨てずに直して使う。

生ゴミを畑にうめて、えいようにしている。

買い物はマイバスケットを使うようにし
ている。袋に入れる手間もなく便利です。

炊飯器ではなく保温式のおなべでごはんを炊きます。使用する電気は3分の1になります。



7 最後に【担当者からひとこと】

それぞれのご家庭なりの目標をたてて、取り組んでいただけたようで幸いです。ご家族に合わせて無理のない範囲で今後も続けていただけると嬉しいです。

今年は猛暑で、エアコンの設定温度の項目や、1 km以内の場所に徒歩や自転車で移動する項目が難しかったという意見が多数ありました。暑い日は無理をせずエアコンを適切に使うことが熱中症の予防として大切になります。その中で、同じ部屋で過ごす、空調の効いている図書館などの公共施設で過ごすといったクールシェア(ウォームシェア)もエコに繋がります。

寒い季節になりましたが、家に閉じこもって運動不足にならないように、今こそ徒歩や自転車で近所に出掛けてみてはいかがでしょうか。環境に優しい取り組みはお財布にも優しいことが多く、1度習慣にさえしてしまえば苦も無く取り組めることが多くあります。来年も環境家族の取り組みを上手に利用して、習慣作りをしてみてください。最後になりますが、7月から3ヶ月にわたり、たくさんのご家族に参加していただき、誠にありがとうございました。

